議会だより 第84号

令和8年第3回定例会が開催されました

第3回定例会

第3回定例会が8月25日から9月18日までの25日間の会期で開催されました。

この定例会では、市長から提出された令和8年度いすみ市一般会計補正予算ほか15議案及び人権擁護委員候補者の推薦が審議され採決の結果、いずれも原案のとおり承認、可決、認定、同意されました。

また、請願第1号については、引き続き慎重な審査が必要として継続審査とされました。

発議第1号については審議され、採決の結果、原案のとおり可決されました。

主な議決内容

○令和8年度いすみ市一般会計補正予算は、第2号補正予算4460万円、第3号補正予算6億5043万6千円、第4号補正予算837万7千円を追加し、総額199億9010万6千円とすることは全会一致で承認、可決されました。

○人権擁護委員候補者に高梨久幸氏を推薦することに全会一致で同意されました。

○大規模地震・大津波対策の抜本的強化に対する支援を求める意見書を内閣総理大臣等へ送付しました。

令和８年第３回定例会の議決結果

議案番号	件　　名	採決結果
議案第１号	専決処分の承認を求めることについて（令和８年度一般会計補正予算第２号）	承　認
議案第２号	いすみ市印鑑条例の一部改正について	可　決
議案第３号	いすみ市認可地縁団体印鑑条例の一部改正について	可　決
議案第４号	いすみ市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可　決
議案第５号	いすみ市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可　決
議案第６号	いすみ市重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部改正について	可　決
議案第７号	いすみ市漁業近代化資金利子補給条例の一部改正について	可　決
議案第８号	令和８年度いすみ市一般会計補正予算（第３号）	可　決
議案第９号	令和８年度いすみ市介護保険特別会計補正予算（第１号）	可　決
議案第10号	令和８年度いすみ市後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）	可　決
議案第11号	令和７年度いすみ市一般会計歳入歳出決算の認定について	認　定
議案第12号	令和７年度いすみ市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認　定
議案第13号	令和７年度いすみ市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認　定
議案第14号	令和７年度いすみ市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認　定
議案第15号	調停の成立について	可　決
議案第16号	令和８年度いすみ市一般会計補正予算（第４号）	可　決
報告第１号	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく令和７年度健全化判断比率について	報　告
報告第２号	継続費の継続年度終了による精算について	報　告
請願第１号	「大原文化センター」ホールの改修に関する請願	継続審査
発議第１号	大規模地震・大津波対策の抜本的強化に対する支援を求める意見書について	可　決
諮問第１号	人権擁護委員候補者の推薦について（髙梨久幸氏）	同　意

委員会審査報告

令和7年度一般会計及び各特別会計決算を審査するため、決算審査特別委員会を設置し、9月8日に委員会審査を行いました。

各会計の決算審査に当たっては、予算が適正かつ効率的に執行されたかを重点に審査を行い、活発な質疑が行われました。

なお、本委員会では全ての決算が認定され、9月18日の定例会最終日に委員長から審査経過と結果を報告し、採決の結果、全ての議案が認定されました。

また、今後の行財政運営に反映させるため、市当局に対して次の事項を要望しました。

1. 一般会計歳出予算において、執行がない事業又は執行実績が乏しい事業は、申請要件等を緩和し、市民が利用しやすい事業となるよう制度の見直しを行うことを要望する。
2. 物価高騰が続いていることから、物価高騰支援施策を更に充実させることを要望する。
3. 今後、甚大な災害が予測されることから物資の備蓄や支援体制等の拡充、また、避難所の質的向上について要望する。



【決算審査特別委員会】

委員長	魚地展弘
副委員長	山口朋子
委員	せんだ雄太 峰島正広 浅野照久 元吉栄一 黒須美智雄 井上ひろみ

Q&A 一般質問 市政をきく

こちらの二次元コードからも会議録検索・閲覧ができます

第3回定例会の一般質問は、8月27日及び28日に10名の議員から市政に関する諸問題についての質問があり、活発な議論が展開されました。ここでは、主な質問及び答弁の一部を掲載します。

なお、一般質問及び議案審議状況等の会議録をご覧になりたい方は、市のホームページ、いすみ市図書館又は夷隅文化会館及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。
（第3回定例会の会議録は12月上旬に公開を予定しています。）

黒須美智雄 議員	防災・災害時の弱者対応／高齢者福祉と地域医療・介護
魚地展弘 議員	街路灯協会の管理する街路灯の今後のあり方／公共施設使用料の現状／市農業の現状と有機米と慣行栽培米の位置づけ／夷隅郡市広域市町村圏事務組合における経費負担割合
元吉栄一 議員	いすみ鉄道問題
せんだ雄太 議員	空き家のある敷地から越境した竹木
井上ひろみ 議員	農業を守る施策／気候危機への対応と脱炭素化の実現に向けた取組／首都圏ＣＣＳ事業に伴ういすみ市への影響と市の認識／公民館の有効活用
山口朋子 議員	いすみ市図書館／いすみ市地球温暖化対策実行計画及びゼロカーボンシティ宣言の取組状況
浅野照久 議員	教育行政における現状／子育て支援における放課後児童クラブ
峰島正広 議員	高校生等の通学定期券購入費補助の新設／鳥獣処理体制の再構築と現場負担の軽減策／成年後見制度の活用促進と送付先住所変更の一括手続
太田雅彦 議員	いすみ市福祉タクシー事業の対象者の拡充／ふるさと住民登録制度
田井秀明 議員	令和8年5月に県が発表した房総半島沖を震源とする大地震の新しい被害想定を受けた地震・津波対策／千葉県が検討している二次医療圏再編案と地域医療の将来／事前復興計画の策定／ソーラー型・低コスト防犯カメラの官民連携による防犯カメラの設置

防災・災害時の弱者対応

黒須美智雄 議員

黒須議員　福祉避難所と指定避難所における要配慮者への配慮について、協定を結んでいる福祉避難所の施設数と、おおよその受入れ可能人数、その主な対象者像をお伺いします。また、指定避難所における多目的トイレや簡易ベッド、パーティションなど要配慮者の生活環境に配慮した備品整備の状況について伺いたい。

危機管理課長　一般の指定避難所での生活が困難な要配慮者の方々が安心して避難生活を送ることができるよう、特別支援学校、特別養護老人ホーム、指定障害者支援施設、介護老人保健施設など、現在12の施設と「災害時における福祉避難所の設置運営に関する協定書」を締結しております。

　災害時における要配慮者の受入れについて各施設に確認したところ、空き状況や災害の種別にもよりますが、全施設合計でおおむね250名程度の要配慮者を受け入れることが可能とのことです。

　主な対象者といたしましては、高齢者、障害をお持ちの方、介護が必要な方、妊産婦や乳幼児、慢性疾患をお持ちの方、また特定の支援が必要な方々などです。

　備品整備の状況については現在、22の指定避難所のうち、11施設に16室の多目的トイレが設置されています。これに加えて市が整備している備蓄品では、簡易トイレが347台、この中にはオストメイト専用簡易トイレも含まれます。また簡易ベッドと段ボールベッドを合わせて117台、ワンタッチパーティションが320張、段ボール製間仕切りと避難所ボードセットを合わせて720室を整備しています。更に、大人用や子ども用紙おむつ、生理用品、ストーマ、尿取りパット、防災用ウエットタオルなども備蓄しています。

街路灯協会の管理する街路灯の今後のあり方

魚地展弘 議員

魚地議員　市内には旧三町それぞれに街路灯協会があり、商店街の街路灯を維持管理してきたが、協会によっては会員や地区での維持管理負担が重くなりつつある。街路灯本数の見直しと合わせ、防犯灯として市が引き継ぐべきと考えるが、市の見解を伺いたい。

危機管理課長　街路灯の照明器具にはそれぞれの特徴や維持管理コストに違いがあるため、部品の調達や修繕費用などの管理体制が複雑化すること、また市が管理する防犯灯の基準に合わせて本数の見直しを行うといった調整作業につきましても、非常に大きな負担となること、更に財政面においても市が管理することとなった場合、年間の電気料や維持管理費が増大することなどから、現状では市が街路灯を引継ぎ、一元的に管理することは難しいと考えます。

いすみ鉄道問題

元吉栄一 議員

元吉議員　いすみ鉄道の問題は、いすみ鉄道と県及び関係市町長で話し合うことが自然ではないかと思うが、市長はどのようにお考えか伺いたい。

市長　いすみ鉄道株式会社と千葉県との共同の事務局により、いすみ鉄道が担う地域公共交通の在り方検討会議が設置されており、関係自治体である夷隅郡市2市2町の副市長、副町長が委員となっております。

　通勤・通学、通院などの利用者のことを思いますと、1日でも早い大原・大多喜駅間の復旧・通常運転を望んでおり、安定的な運行と存続を引き続き訴えてまいりたいと思っています。

空き家のある敷地から越境した竹木

せんだ雄太 議員

せんだ議員　今後、人口減少や高齢化の進行によって、越境している竹木に関する相談や課題の増加が見込まれる中、市としてどのような認識を持ち、どのような対策を検討していくのか伺いたい。

市長　竹木の越境に関する相談も増加することが見込まれ、市といたしましては、今後も継続して取り組む必要のある重要な課題であると認識しております。このため、市では、所有者等に対し、敷地内の竹木を含めた適正管理について周知・啓発を行うとともに、自ら管理することが困難な所有者等への支援策の一つとして、空き家等の管理を代行する民間事業者の登録・紹介制度の導入を検討し、民有地間の竹木の越境に関する相談につきましても、民法の規定や相談先など、問題解決に必要な情報の案内にも努めていくなど、その状態に応じて、法に基づく指導等の必要な対応を行ってまいります。

　今後も、庁内の関係部署や関係機関と連携しながら、空き家の所有者等による適正な管理を促進して、市民の皆様が安心して暮らすことのできる生活環境の確保に努めてまいります。

農業を守る施策

井上ひろみ 議員

井上議員　物価高騰に対する支援についてどのように考えているのか伺いたい。

農林課長　農業経営に係る物価高騰は、近年の世界情勢の影響により高止まりを続けていることは承知

しております。
　いすみ市は、米の産地でもありますので、今後米価の価格変動に注視するとともに、農業経営を維持、継続するための施策を図ってまいります。また、市の基幹産業である農業を守るため、肥料の購入に係る経費を支援する、いすみ市農業者経営継続支援事業の補正予算を今定例会に上程させていただいており、持続可能な農業経営の安定に向け取り組んでまいります。

いすみ市図書館
山口朋子 議員

山口議員　今後、子どもの読書推進をどのように進めていくのか、また、高齢者や障害のある方への大活字本や音声サービスの導入、自分が読んだ本が記録できる読書通帳、市内を巡回する移動図書館などについて、今後の方針を伺いたい。

生涯学習課長　「子どもの読書推進」につきましては、今年4月に策定した「第二次いすみ市子ども読書活動推進計画」に基づき、進めてまいります。具体的には、今年度より、ブックスタート事業・セカンドブック事業をフォローする「サードブック事業」を開始します。これは、市内の全中学校一年生を対象に本を配布し、「一か月に一冊も本を読まない」市内中学校3年生が45・7％いる現状を改善し、本が好きな子供を増やすことを目的とした事業です。また、いすみ市図書館と連携し、本を手に取るきっかけとなるイベントの開催や、子どもの意見を取り入れた選書や環境づくりとして「子ども司書」の取組等を進めてまいります。
　「高齢者や障害のある方への支援」としましては、まず、県立図書館が市町村貸出を開始した、「読書バリアフリー紹介セット」を活用してまいります。これは大活字本や電子ルーペなど、読書支援機器がセットになったものです。音声サービスにつきましても、県立図書館と連携し、導入の方法を考えてまいります。
　「読書通帳」については、近隣市町図書館でも導入されており、図書館協議会からも導入を検討するよう議題に上がっておりま す。次年度以降の導入に向けて取り組んでまいります。
　「移動図書館」につきましても、県内の市での導入が進んでおり、図書館に来ることが難しい高齢者や障害のある方、子育て中の方への読書バリアフリーの一環として、また、市内を巡回し、独り暮らしの高齢者の見守り等の一助となる点からも、今後の導入を検討してまいります。

教育行政における現状
浅野照久 議員

浅野議員　いじめの未然防止について、児童生徒への具体的な取組について伺いたい。

教育長　いじめは子供の健全な成長を阻害するだけではなく、人権や尊厳、時には命を脅かす、決して許されない行為であると強く認識しております。
　本市におきましては、いじめはどの学校でも起こり得るという前提に立ち、発生してからの対処ではなく、未然防止と早期発見に最優先で取り組み、いじめを生み出さない学校づくりを推進しております。
　具体的には、各小・中学校において、児童生徒一人一人が大切な存在として認められ、互いを尊重し合える人間関係を構築するための道徳教育や、人権教育の充実に取り組んでおります。あわせて、生徒会等によるいじめゼロ運動や学級内での話し合い活動の充実など、子供たち自身がいじめを許さない意識の高揚に向けた支援を重ねております。
　また、定期的な生活アンケートや教育相談を実施し、早期にいじめを発見し、迅速な対応につなげていくとともに、悩みや不安を抱え込まず、信頼できる大人へ助けを求めるSOSの出し方教育の浸透を図っております。
　こうした校内の取組に加え、家庭、地域、警察などの関係機関との緊密な連携も重要と考えております。特に、SNS等を介したいじめは、大人の目に届きにくい、見えにくい場所で発生しやすく、瞬く間に拡散、深刻化する特性を有しております。そこで、警察やICT専門家などの外部講師を招いた情報モラル教室を開催するとともに、県が行っているネットパトロールと連携し、不適切な書き込みやトラブルの早期発見に努め、関係機関と迅速に対処できる体制を整えております。
　今後とも、全ての児童・生徒が安心して笑顔で学校生活を送り、健やかに成長できるよう、いじめの未然防止に向けた取組を全力で推進する所存です。

高校生等の通学定期券購入費補助の新設
峰島正広 議員

峰島議員　市の全ての高校生等学生が居住地や利用路線を問わず恩恵を受けられるよう、市独自の新設補助制度を創設すべきと考えますが、市の見解を伺いたい。

子育て支援課長　今後さらに幅広い通学支援を検討するにあたり、近隣の市町村と同じ一律に定期代の30％を補助した場合、年間で約1，800万円という財政的負担が生じます。また対象となる学校種別や通学方法の公平性といった問題が解決されなければ、支援策が均衡を欠く恐れもあるため慎重

な検討が必要です。補助制度の設計においては、財源の確保もさることながら、利用者全体にとって公平な運用をどう確保するかが、重要な検討事項となりますので、近隣市町村の先行事例を参考に、公平性と持続可能性を重視した施策の検討をしてまいりたいと考えます。

いすみ市福祉タクシー事業の対象者の拡充

太田雅彦 議員

太田議員　福祉タクシー事業の対象者に視覚障害3級以下の方も含める考えはないか伺いたい。

福祉課長　福祉タクシー事業は、障害のある方や高齢者の外出支援として利用料の一部を助成しており、重度の身体障害者や知的障害者、下肢障害3級の方、独居や高齢者世帯の80歳以上の方、免許を返納された75歳以上の方などを対象に1シート1,500円、年間24シート、1人36,000円のタクシー券を交付し、令和7年度は1,465人の方が利用されております。

1シート当たりの金額については、令和2年度に1,100円、令和3年度に1,300円、令和4年度に1,500円に引き上げており、利用者負担の軽減を図っておりますが、病気や事故により視覚障害を患った方や、疾病により障害がある方を含めた対象者の拡充については検討が必要と考えますので、今後対象となる方や公共交通全体の状況に注視し、事業の充実に努めてまいります。

房総半島沖を震源とする大地震の新しい被害想定を受けた地震・津波対策

田井秀明 議員

田井議員　移動困難者の避難について、約21分という極めて短い到達時間を踏まえると、従来の避難計画では対応できないと考えます。夜間・悪天候時や車避難による渋滞対策も含め、「個別避難計画」の実行性向上も含めた新たな避難計画をどのように構築するのか伺いたい。

副市長　今回、千葉県が発表した房総半島東方沖の地震による被害想定において、津波到達時間約21分、最大津波水位12・8mという数字は、市にとりましても従来の避難行動の抜本的な見直しを迫るものと大変重く受け止めています。

特に、高齢者や障害をお持ちの方など、自力避難が困難な避難行動要支援者の命をいかに守りきるかは、防災行政における最大の課題であると認識しています。

そこで、「個別避難計画」の実効性向上についてですが、約21分という限られた時間内に、安全な場所まで避難行動要支援者を避難させるためには、近隣住民などによる迅速な共助が不可欠だと考えます。このため、自治会や自主防災会、民生委員・児童委員など、地域の皆様と連携し夜間や悪天候時でも迷わず行動することができる、タイムライン型（時系列）の個別避難計画への見直し・改定を推進してまいります。

次に、車避難による渋滞対策についてですが、津波警報等が発表された際には徒歩避難が原則ですが、避難行動要支援者が避難する場合や健常者でも夜間や悪天候時などにおいて、車両による避難をしたことにより各所で渋滞することが想定されますので、防災アプリや防災メール等を活用し、地図情報による道路混雑状況等を提示する仕組みの検討を進めてまいります。

市といたしましては、今回の想定を「命を守る最優先の指針」と捉え、関係機関などと緊密に連携しながら、実効性の高い避難計画の早期改定に向け全力で取り組んでまいります。

総務大臣感謝状受賞

10月19日に挙行された市区町村議会議員総務大臣感謝状贈呈式において半場新一議員が受賞されました。

議員在職35年以上

半場新一 議員

編集後記

令和4年12月1日から始まった私たち議員の任期も11月30日をもって任期満了となります。

議会だよりも第69号から私たちが編集委員となり、市民の皆様に見やすく分かりやすい「議会だより」となるように心掛け、編集してまいりました。

今後も、ご意見、ご提言がありましたらお聞かせください。

議会だより編集委員

委員長　井上ひろみ
副委員長　浅野　照久
委員　田井　秀明
委員　峰島　正広

編集　議会だより編集委員会
☎ 0470-62-1406

こちらの二次元コードから、いすみ市議会のホームページを閲覧できます